

申請書記載時の注意事項

記述に関するお問い合わせは
ちば県民保健予防財団調査分析課
TEL 043-246-8606

様式 1

公益財団法人ちば県民保健予防財団 平成30年度調査研究事業申請書

平成 年 月 日

公益財団法人ちば県民保健予防財団
理事長 藤澤武彦 様

申請者（調査研究に係る責任者：研究代表者）
所属機関
職 名
氏 名
印

下記の調査研究等を実施したいので、「公益財団法人ちば県民保健予防財団平成30年度調査研究事業募集要項」に基づき、関係書類を添えて調査研究費の交付を申請します。

申請者	所属機関 (所属部署、学部、 学科、講座まで記入 ください。)	住所	〒	
		名称		
		研究代表者		
	連絡担当者	担当者		
		電話		
F A X				
E - mail				
研究テーマ（事業名称） (継続申請の場合は前年度と同じ テーマにしてください)				
研究課題区分		(募集要項2 (1) ~ (9) から選択)		
研究等種類		(いずれかに○をつける) 受託研究 ・ 共同研究 ・ 広報啓発		
調査研究予定期間		(いずれかに○をつける) 単年度 複数年 (年度 ~ 年度)		
調査研究費総額		うち財団調査研究費希望額	今年度財団申請額	
円		円	円	

複数団体からの助成や複数年の助成がある場合は、その総額を記載してください。

複数年の助成を希望する場合は、その総額を記載してください。

貴財団の調査研究事業調査研究費に関し、本申請が採用された場合は、本申請者の研究実施を承諾します。

平成 年 月 日

申請者の所属機関長 職
氏名

印

1. 事業計画書

<p>研究又は事業の目的 (研究期間内に何をどこまで明確にするのか。複数年度実施の場合、各年度の目標を明確にして記載してください)</p>	<p>研究の全体構想及びその中での本研究の具体的な目的について、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記載した上で、本研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのかを、具体的かつ明確に記載してください。複数年度で申請の場合には、年度毎の目標も明確に記載してください。</p>	
<p>研究又は事業の内容 (研究計画・研究方法・倫理的配慮等) (複数年度実施の場合は、全体の内容と当該年度の内容に分けて記載してください)</p>	<p>本欄には、研究目的を達成するための研究計画・方法等について、具体的かつ明確に記載してください。複数年度で申請の場合には、冒頭に全体の概要を簡潔にまとめて記載した上で、当該年度の詳細を記載してください。</p> <p>本助成金の選考については、この申請書内容を精査し、決定します。 委員には専門外の者も含まれることから、なるべくわかりやすく記載してください。</p>	
<p>進捗状況 (継続申請の場合、前年度までの研究実績が明らかになるように記載してください)</p>		
<p>期待される効果 (当財団の実施する健診、検診、検査等を通して本県における健康課題等を解決するという本事業の目的との関連がわかるように記載してください)</p>	<p>募集要項1. 趣旨『「当財団の実施する健診、検診、検査を通じて本県における健康課題等の解決を図る』という本事業の目的と、研究の効果との関連がわかるように記載してください。</p>	
<p>他の助成機関等への申請状況 (予定)</p>		
<p>研究体制 (研究代表者、分担者の所属、職名、氏名及び役割分担を記載してください。)</p>	<p>研究代表者及び研究分担者全員について記載してください。</p>	
<p>倫理面への配慮 (研究対象者に対する人権擁護上の配慮、不利益・危険性の排除や説明と同意 (インフォームド・コンセント) への対応状況及び実験動物に対する動物愛護上の配慮等を記載してください)</p>		
<p>倫理審査申請の有無</p>	<p>(いずれかに○をつける) 有・無</p>	<p>承認を証するものを添付</p> <p>募集要項7に基づき、倫理審査が必要な調査研究については、あらかじめ申請者が所属団体において倫理審査を受け、承認を受けていることが必要です。承認を称するものを申請時に添付してください。</p>

2. 研究歴等

<p>申請者（研究代表者）の研究歴： 過去に所属した研究機関の履歴、主な共同研究者（又は指導を受けた研究者）、主な研究課題、これまでの研究実績、受賞数、特許権等知的財産権の取得数、研究課題の実施を通じた政策提言数（寄与した指針又はガイドライン等）</p>
<p>申請者（研究代表者）及び研究分担者の発表業績等： 著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・巻号（最初と最後のページ）、特許権等知的財産権の取得及び申請状況、研究課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等） （研究代表者及び研究分担者ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去3年間）を選択し、直近年度から順に記入してください。また、この研究に直接 関連した論文・著書については、著者氏名の名前に「○」を付してください。）</p>
<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>研究代表者と研究分担者全員の実績を記載してください。</p> </div>

3. 利益相反に関する申告書

<p>研究代表者及び研究分担者全員について、申請する研究課題における当該研究以下の項目について作成してください。</p>				
氏名	1. 企業等（研究課題と関連するもの）の株式保有の有無	2. 企業等（研究課題と関連するもの）との兼業の有無	3. 企業等（研究課題と関連するもの）からの兼業以外の年間収入の有無	4. 研究課題と同一又は類似する研究課題・内容についての産学官連携活動による年間収入の有無
研究代表者				
分担研究者	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>研究代表者と研究分担者全員について記載してください。</p> </div>			

4. 平成30年度資金計画

〈収入〉

(単位：円)

科 目	収 入 額	内 訳
助成金		ちば県民保健予防財団調査研究費
計		

※ 当財団以外から助成金等を受ける場合は、その旨も記載してください。

〈支出〉 (当財団助成分に対する支出内訳について記載)

科 目	支 出 額	内 訳
計		

収入のうち、**当財団助成分に対する支出の内訳**を記載してください。

助成対象となる経費や科目等については、**募集要項 5. 調査研究費の額、対象経費、経費項目**を参照してください。

「内訳」は、具体的な支出内容の詳細と、支出額の算出根拠をわかりやすく記載してください。

備品の購入予定がある場合、その物品と使用用途、購入の必要性の説明

物品名	使用用途	購入の必要性

上記に「**什器備品費**」がある場合は、その使用用途等の説明を記載してください。

5. 研究全体の資金計画

- 研究予定期間が単年度・・・記入不要
- 研究予定期間が複数年度（本年が初年度）・・・①に記入
- 研究予定期間が複数年度（本年が2年目以降）・・・②に記入

①複数年度（本年度が初年度の研究）

〈収入〉

(単位：円)

事業年度 科目・詳細	H30	H31	H32
助成金 (ちば県民保健予防財団)			
計			

※ 当財団以外から助成金等を受ける場合は、その旨も記載してください。

〈支出〉（当財団助成分に対する支出内訳について記載）

科目	内訳	H30	H31	H32
計				

②複数年度（継続研究）

〈収入〉

（単位：円）

事業年度 科目・詳細	H28 (実績)	H29 (実績)	H30	H31
助成金 (ちば県民保健予防財団)				
計				

※ 当財団以外から助成金等を受ける場合は、その旨記載してください。

〈支出〉（当財団助成分に対する支出内訳について記載）

科目	内訳	H28 (実績)	H29 (実績)	H30	H31
	計				